

タイムスケジュール

10日 (研究結果発表)

13:00 プロジェクトリーダー挨拶

13:20~16:20 阿武隈班 (Pp. 1-10)

- | | |
|-------|--|
| 宮本麻子 | 旧版地形図等から見た小川周辺における土地利用の変遷 |
| 牧野俊一 | 広葉樹二次林の chronosequence に沿った森林性昆虫の種構成の変化 |
| 田中 浩 | 林齢・森林構造と植物多様性の関係 |
| 柴田銃江 | 森林の分断化や攪乱が、樹木の繁殖に関わる生物間相互作用系と樹木
個体群におよぼす影響 |
| 舘野隆之輔 | 森林の分断化がホオノキの送粉過程に与える影響 |
| 井鷲裕司 | 異なったランドスケープ構成要素をカバーする大個体群解析のための
DNA 解析ツールの整備・開発 |
| 酒井章子 | 小川学術保護林のナラ類 (コナラ・ミズナラ) の結実量の変動を
もたらす要因 |
| 丑丸敦史 | 小川学術参考林周辺におけるマルハナバチの景観利用 |
| 八木橋勉 | 分断化した森林における鳥類による種子散布の実態把握 |

16:30~18:00 ランビル班 (Pp. 11-19)

- | | |
|-------|------------------------------|
| 市川昌広 | ランビル公園周辺イバン村における自然資源の保有と森林保全 |
| 吉村充則 | ランビル周辺地域における時系列画像地図整備 |
| 金沢謙太郎 | プナンの沈香採集と NTFP |
| 小泉都 | プナンの「植物利用」と名前からみた「植物認識」 |

11日 (研究結果発表)

08:30~10:00 ランビル班 つづき

- | | |
|-------|---|
| 百瀬邦泰 | サラワク東部のイバン族の自然観 |
| 中川弥智子 | 様々な景観における小型哺乳類相と種子食害圧 |
| 市岡孝朗 | ボルネオ低地熱帯林における森林伐採がもたらす昆虫群集への多様性
喪失 効果
オオバギ属アリ植物の一種 <i>Macaranga bancana</i> における自然林と二次
林の間のアリ共生状態の相違 |
| 鮫島弘光 | バラム河流域におけるオオミツバチ <i>Apis dorsata</i> の遊動 |

10:00~12:00 屋久島班 (Pp. 20-29)

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 相場慎一郎 | 屋久島の森林の植物多様性と生態系構造・機能 |
| 甲山隆司 | 生活形をまたがる葉およびシュートの機能多様性の比較解析 |
| 高宮正之 | 屋久島におけるシダ植物の遺伝的多様性と保全 |
| 揚妻直樹 | 生物多様性に与える植食者の影響評価: 進行状況と来年度の予定 |
| 大谷達也 | 屋久島西部、川原地域におけるアコウの分布状況 |
| 寺川眞理 | サルがいる森・いない森—動物散布が森の遺伝構造に与える影響
とは? |

昼食

13:00～14:00 **屋久島班 つづき**
佐藤仁他 屋久島の森林をめぐる歴史過程（年表の見方）他

14:00～17:00 **キナバル班（Pp. 30－38）**
M. Darmawan キナバル山と Deramakot 商業保護林地域の土地利用変遷
武生雅明 択伐林におけるバイオマスと種多様性の持続可能性
伊藤雅道 ダルマコット森林保護区（マレーシア、サバ州）における森林管理が土壌動物群集に与える影響
松林尚志 Deramakot 森林保護区における哺乳動物の環境利用
特手里奈 ドリアン（*Durio graveolens*）の種子散布の可能性について
長谷川弘 利用形態の異なる森林生態系の経済評価

17:00～18:00 **総合討論（もしくはモデル）（Pp. 39－45）**
佐竹暁子 空間生態学とランドスケープダイナミックス
赤尾健一 生物多様性に関する経済分析

12日（プロジェクト運営）

08:30-10:00 **全体のビジネスミーティング**

10:00-10:30 **休憩**

10:30-12:00 **コアメンバーによるビジネスミーティング**

プロジェクト（2002-03）業績集（Pp. 46－51）